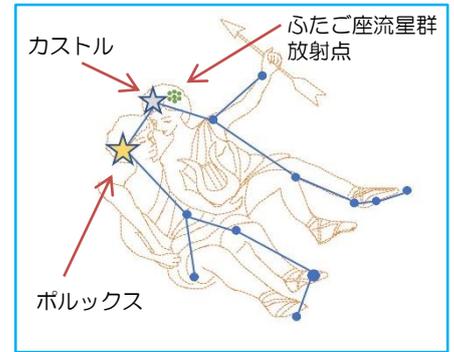


# ジオスペース館だより

## ★今月の星空★

3月に入りましたので、暖かな春の訪れを期待せずにはおられません。季節の移り変わりとともに、南の空で煌めいていた冬の星々は、南西の空に移っていき、東の空には春の星座が見えてきます。また、宵の頃の天頂付近を見上げると、明るさが同じぐらいの2つの星が並んでいます。明るい方が1.1等星の**ポルクス**、そして少し暗い方が1.6等星の**カストル**です。この2つの星にはふたごの兄弟の名前が付けられています。明るい方のポルクスは弟で、やや暗い方のカストルがお兄さんになります。そしてカストルとポルクスを先頭に2列に星が並んで二人の体を表しています。またポルクスとカストルは仲良く2つ並んで輝いていることから、日本でも「**金星・銀星**」などと呼ばれて親しまれてきました。毎年12月14日頃をピークとして、カストルの近くにある放射点から放射状に流星が多く出現する「**ふたご座流星群**」は有名です。

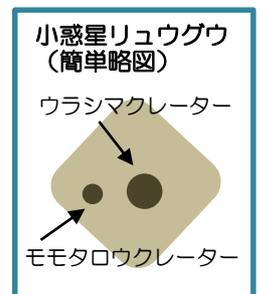


## ★カストルとポルクスの物語★

ギリシャ神話に登場するカストルとポルクスは、スパルタという国の王妃レダと大神ゼウスとの間に生まれた双子の兄弟です。二人は仲の良い兄弟として成長し、やがて立派な戦士となりました。ところがある時、兄カストルが戦いの中で帰らぬ人となってしまいます。弟のポルクスも勇敢に戦って後を追おうとしますが、死ぬことができません。それは同じ双子だけれどもカストルは人間の子として生まれ、ポルクスは神の子として生まれたからでした。ポルクスは兄弟の運命を嘆き、カストルのところへ行きたいと父ゼウスにお願いします。願いは聞き入れられ、ゼウスは二人を一緒に星座にしました。これがふたご座です。

## ★探査機はやぶさ2がタッチダウンに成功しました★

小惑星リュウグウに到着した「はやぶさ2」は、2月22日に1回目のタッチダウンを行いました。JAXAによると、2回目、3回目のタッチダウンを2019年の7月までに行い、その後2019年末にリュウグウを出発して、2020年末頃地球に戻る予定です。これからの「はやぶさ2」の活躍が楽しみです。また、小惑星リュウグウの表面の地名も決定されました。「**ウラシマクレーター**」「**キンタロウクレーター**」「**モモタロウクレーター**」「**オトヒメ岩塊**」などがあります。面白いですね！



☆☆☆3月のプラネタリウムのご案内☆☆☆

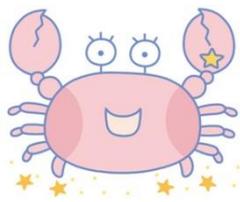
平日	15:00~	オデッセイ ~果てしなく美しい宇宙~ (字幕付き)
土・日・祝日 春休み	10:30~	ポケットモンスター サン&ムーン プラネタリウム(字幕付き)
	13:30~	ノーマン・ザ・スノーマン ~北の国のオーロラ~
	15:00~	オデッセイ ~果てしなく美しい宇宙~ (字幕付き)

★各回、星空生解説とオーロラ・ショートバージョンがあります。

★3月2日(土)15:00~、3月10日(日)13:30~・15:00~はイベントのため通常投影をお休みさせていただきます。

☆プラネタリウムの休館日 4日(月)・11日(月)・18日(月)・20日(水)・22日(金)・25日(月) 豊川市ジオスペース館☆

# 3月の星空



3月中旬午後8時頃の星空

国立天文台 天文情報センター NAOCJ

☆3月のおもな天文イベント☆

- 2日(土) 月が土星に接近
- 3日(日) 月が金星に接近
- 6日(水) 二十四節気 “啓蟄”
- 7日(木) 新月 ●
- 14日(木) 上弦 ◐
- 21日(木) 春分の日/満月 ○
- 28日(木) 下弦 ◑

★国際宇宙ステーションを見ませんか★

～肉眼で見られます～

(3月1日～3月16日までに豊川で見られる日)

- 3月14日(木) 5:01(北北西)～(北東)～5:08(東)  
最高高度 28° 明るさ (-1.9)
- 3月16日(土) 4:56(北西)～(北東)～5:02(南東)  
最高高度 75° 明るさ (-3.7)

(上記時刻は予想値です。見え方は変わることがあります。)